

# このまちの暮らしが変わった いいね。このまち



決算とは、市にどんな収入（歳入）があって、どう使ったか（歳出）を示すもの。昨年度の各会計決算が、9月に開かれた第3回定例市議会認定されました。その概要をお知らせします。本市ホームページにも詳しい資料を掲載。なお、金額は1万円未満を整理しています。

## 新しい事業で暮らしが便利で豊かに

**6** つの大綱（5次）の中の事業の一つ、全地域デマンド交通「マイタク」。平成27年度から本格運行を開始しました。櫻井幸雄さんとキヨさんは、運行開始当初からの利用者。

「運転免許証は返納しましたし、けがをして歩くのも大変な

ので、とても助かっています。バス停までは距離があり、そこまで歩くことも難しい。自宅まで来てくれるマイタクがあるから、今のように外出できているのかな。家にこもらず外に出掛けることが大切です。前橋は住みやすいまちだと思います」と幸雄さん。

キヨさんも「病院への通院や二人で出掛ける日常の買い物、子どもたちに会いに行く電車に乗るために駅に行くときなど、週に一度はマイタクを利用していきます。マイタクがなければ出掛ける機会はもっと少なかったかも。出掛けられると思うだけで、気分も楽になります」と話します。新しい事業で、生活も充実。本市の快適で暮らしやすいまちづくりが、また一歩進みました。



櫻井 幸雄さん 84歳  
櫻井 キヨさん 79歳  
小相木町

## 市民生活を向上させながら黒字の決算

会計は使い道が特定の事業に限定されている特別会計と、市が公営企業として活動している企業会計、それらを除いた一般会計に分かれます。各会計の決算概要は下表のとおり。一般会計決算額の歳入歳出総額は、歳入が1,443億7,032万円、歳出が1,406億8,261万円でした。歳入歳出差引額は36億8,771万円で、本年度への繰越財源を差し引いた実質収支額は、33億1,034万円の黒字。このうち20億円を財政調整基金に積み立てました。

会計名	歳入	歳出
一般会計	1,443 億 7,032 万円	1,406 億 8,261 万円
特別会計		
国民健康保険	437 億 8,588 万円	434 億 8,310 万円
後期高齢者医療	37 億 648 万円	36 億 8,809 万円
競輪	173 億 2,983 万円	169 億 8,556 万円
農業集落排水事業	12 億 4,966 万円	12 億 4,866 万円
介護保険	264 億 6,401 万円	261 億 5,794 万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	5,749 万円	5,287 万円
新工ネルギー発電事業	1 億 2,354 万円	1 億 842 万円
用地先行取得事業	1 億 4,685 万円	1 億 3,922 万円
産業立地推進事業	20 億 1,987 万円	19 億 7,061 万円
小計	948 億 8,361 万円	938 億 3,447 万円
合計	2,392 億 5,393 万円	2,345 億 1,708 万円

会計名	収入	支出
企業会計		
水道事業	77 億 1,960 万円	93 億 1,441 万円
下水道事業	103 億 5,638 万円	121 億 9,716 万円
合計	180 億 7,598 万円	215 億 1,157 万円

※水道事業・下水道事業の支出は、現金支出を伴わない減価償却費を含んでいます。

## 地域のつながりが強く

**地** 域活動ポイント制度が平成27年度から始まりました。これも6つの大綱の中の事業。青木さんは地区の子育てひろばなど多くの地域活動をしています。

「これらの活動はポイントの対象に。昨年は貯まったポイントをころんとグッズに交換しました。この制度だけが理由ではないでしょうが、地域のポラン



青木 由紀子さん 54歳  
文京町一丁目

ティアに参加する人が増えていると感じます。ポイントは活動の励みになりますね。活動で顔見知りが増えると地域はつながりが強くなり、活性化します」ポイント制度で、地域のつながりが深まっているようです。